

全校生で激励

～野球部・ライフル射撃部 壮行会～

7月7日（金）、全校生が体育館に集合し、高校野球兵庫大会に出場する野球部とライフル射撃競技全国大会に出場するライフル射撃部を激励しました。

【壮行会「学校長激励の言葉」から抜粋】

野球部は、来週の日曜日7月16日に豊岡こうのとり球場で、13：30から県立伊丹北高校と試合をします。

毎日、暑い中グラウンドで練習をしている姿をみんなも見ていることと思います。一生懸命がんばっている野球部員を見て、近所みなさんも応援してくれています。

大きな学校との対戦は、選手層の厚さという点では圧倒的に不利です。相手校の試合メンバーはすべて3年生かもしれません。しかし、ものは考えようで、大きな学校では3年生になっても試合に出られないし、ベンチにも入ることができない生徒もいます。小規模校の氷上西高校では、1年生から全員が登録メンバーとしてベンチ入りができるし、3年間試合に出場することも可能だというメリットがあります。



ライフル射撃部は、3年生の芦田太一君が全国大会に出場することが決まりました。7月28日から広島県で行われる全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会に兵庫県の代表として出場します。

小規模校である氷上西高校に、「少人数でも行える部活動を」というねらいで平成25年度にライフル射撃同好会が創設され、翌26年度に正式にライフル射撃部となりました。

昨年度、3年生部員が引退した後は、一時部員が芦田君だけとなりましたが、一人で黙々と練習に励んでいる姿が印象的でした。6月18日に出場した近畿大会でも5位に入賞するなど、今までコツコツと努力を重ねてきた結果が今回の全国大会出場につながりました。



野球部、ライフル射撃部の生徒は、全校生の応援を励みに、日頃の練習の成果を発揮して、全力で試合をしてきてください。

健闘を祈ります。

(校長 高橋信之)

